

仲間と一緒に地域と共に

「民生さ～ん」

～民生委員同士のつながりを大切に～

【発行元・問い合わせ先】
徳島県民生委員児童委員協議会電話：088-654-8386
FAX：088-654-9250
メール：chiiki@tokushakyo.jp

令和7年1月に行われた徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、自由記述欄にもたくさんのコメントをいただきました。

コメントを基に、民生委員・児童委員が活動を進めるうえで「やってよかった」というご意見や「〇〇の協力があったから」「〇〇のおかげで心強かったこと」等を整理し「**民生委員・児童委員の、経験と意思をつなぐ8つのこと**」としてまとめました。今年度はこのことについて地域の民生委員・児童委員などの実践活動や取り組みを共有できるようにします。今回のメッセージは“民生委員同士のつながりを大切に”です。

徳島県民生委員児童委員協議会の使命と役割

本会は、徳島県における民生委員児童委員活動の強化等に関する具体的方策を調査研究し、実践を促進しつつ、委員の資質向上と社会福祉の増進を目的として活動しています。令和7年10月23日、第2回理事会を開催し、改選後の役員定数や新任民生委員児童委員の研修会等について話し合いました。理事からは「単位民児協会長が、相互に協力や応援ができるよう、会長研修会の充実を期待する。」との意向がありました。理事会終了後には、「今期で民生委員を退任します。これからは、地域の一員として民生さ～んを応援したい。元気でもうひと踏ん張り。」との声が聞かれました。



※徳島県民生委員児童委員協議会ホームページから抜粋。



急募

徳島県民児協では、「民生さ～ん」の発行に向けて、取材先を募集しています。事務局一同、お待ちしております。

「民生委員・児童委員の、経験と意思をつなぐ8つのこと」

徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、回答率が6割を超え、自由記述欄には、たくさんのコメントをいただきました。

民生委員・児童委員が活動を進める上で「やってよかった」「〇〇の協力があったから」や「〇〇のおかげで心強かったこと」を整理し、8つのメッセージとしてまとめました。

民生委員同士のつながりを大切に

定例会、交流会、研修会などを活かし、委員間の連絡、連携、意思疎通、情報共有を試みましょう



見守り訪問活動こそ、地域の福祉力

こまめな・ゆるやかな・あたたかな訪問活動を重ね、つかず離れずの関係を活かしましょう



地域とのつながりを大切に

地域の役員や近隣の人びとなどとのつながりづくり、協力者を得るためにはたらきかけをしましょう



地域活動に参加を

地域の行事や研修会、防災活動や安全パトロールなどに参加し、顔と名前を覚えてもらいましょう



情報を得て、活かしつつ、配慮を

あらかじめ役場、社協などの、関係機関の連絡先を確保しましょう
個人情報に配慮しつつ、関係機関から情報を得よう心がけましょう



つなぎ支援を活かして

支援対象者への関わり方や、身近な協力者との課題の共有化などについて学びましょう



関係機関との連携、ネットワークづくりを

ケース会議や見守り安心ネットワーク会議などに参加、連携を心がけましょう



民生委員・児童委員活動への理解促進に協力を

民生委員・児童委員活動への理解促進や住民への福祉教育を進める際には、協力しましょう

